

平成23年度 第1回市民活動サポートセンター運営委員会 会議概要

平成23年5月26日(木) 18:30~20:20

横須賀市立市民活動サポートセンター

出席委員 13名…根本、河村、浅羽、柏崎、酒井、澤田、鈴木、永島、早川、古田、前川、吉田、渡辺
事務局 2名…市民生活課 山口、堀井
指定管理者 2名…NPO法人YMCAコミュニティサポート 高橋、大島
傍聴者 0名

1 報告事項

事務局より根本委員長、河野委員長職務代理が紹介された。委員の自己紹介後、次第に沿って報告を行った。

[意見概要]

1-(1) 利用状況・利用者の声について

(委員)

市民活動サポートセンターを知っているかどうか、市民にアンケートをとったことはあるか。久里浜や追浜に市民活動サポートセンターがあることを知らなかった。サポートセンターの様な場所があると大変便利だがPRが必要。

(市民生活課)

広く市民に対しアンケートはとっていないが、周辺の町内会に向けて市民活動サポートセンターをもっと知ってもらうためにチラシを配布した。

(委員)

年間利用者数4万人が、多いのか少ないのか分からない。

(指定管理者)

フリースペースのため、キャパシティの問題がある。また、時間帯や季節によって混雑具合が違う。工夫によっては、まだまだ余裕があるのではないかと思っている。

(委員)

数字だけでは混み具合が分からない。何時が空いているという表示をして余裕率が分かるかというのではないか。

(指定管理者)

表示しているのだが、なかなかじっくり見てもらえない。表示の方法を工夫したい。

(委員)

いつ来ても使えるのがサポセンのよいところである。ちょっと使える場所が意外に少ない。久里浜、追浜の市民活動サポートセンターは狭いので、他団体が利用していると使えない。結局広い汐入に来てしまう。サポートセンターはオープンスペースのため周りがうるさい事もあるし、混んでいて入れないときもある。定例会の時は予約施設を利用するなど、目的によって場所を変えたりして棲み分けをしている。

1-(2)平成22年度実施事業報告、(3)平成23年度年間事業計画

(委員)

昨年度の事業計画の資料がないので、報告書を見ても計画に対しどのくらい達成できたのか判断できない。計画と報告が比較できる様にしてほしい。

2 審議事項

指定管理者から前回の運営委員会以降の新規登録団体の説明があり、新規9団体が承認された。

[意見概要]

2-(1) 市民公益活動団体について

(委員)

登録時だけで良いので、資料にメンバー数を加えてほしい。

3 その他

[意見概要]

3-(1) 夏の市民活動体験について

(指定管理者)

現時点で19団体20イベントの参加希望がある。

今年は特に高校生や大学生などの若者にターゲットを絞って企画している。

(委員)

子どもたちは潜在的にボランティアをしたいという思いはあるが、どこでどのようにしたらよいか分からないために始められない子が多い。分かりやすい、簡単な広報を心掛けてほしい。

3-(2) 平成23年度市民協働推進補助金・モデル事業選考結果について

(市民生活課)

新年度の選考結果はまだ公開できる状態にないので、次回資料をお渡ししたい。

6月3日に昨年度の報告会が市役所5階の正庁で行われるので、是非いらしてほしい。

3-(3) 意見交換会について

(市民生活課)

年4回の運営委員会のほかに、定期的に話し合いの場を持ちたい。事務局から呼び掛けて、ご都合のつく方にお集まりいただき、議論を深めたいと思う。テーマは設けるが、議事録を取らずにフリートークで行う。

1回目の意見交換会は、6月23日(木)18時30分から開催する。東日本大震災の影響に伴う節電対策などについても話し合いたいと思っている。

以上